



水位は1m位下がって、砂浜(写真手前左)が顔を出していました。風が弱く鏡のような水面は夏の雲を見事に映しています。水位が下がったせいかアオコが目立ち、歩いているとアオコ特有の臭いを感じる所がありました。愛知池の周回路は強い日差しを避けて木陰を拾いながら歩けるので夏には有り難いコースです。



ツクツクボウシ羽化殻

一週間ほど前から「オーシツクツク」というような声を聞くことがありました。アブラゼミに比べ比べて小さく体が平たく感じます。



ワレモコウ

日当たりの良い草地に生えるバラ科の植物です。多年生で条件がそろえば増えていきます。穂状の花序は上の方から咲いていきます。雄しべの周りの赤い萼片が赤く色づいています。花卉はありません。



アズチグモ



ワレモコウの裏にいた黄色い蜘蛛です。

体色は白が多いのですが、数日かけて黄色く変化させることができるそうです。前の歩脚が長いカニグモの一種です。



オオヤマトンボ

体長9センチもある大型のトンボ。広い池を住处にしています。この日は岸边に近づいたり離れたりしながら、雌を待っているようでした。交尾は枝からぶら下がり行い、幼虫期間は2～3年です。



シロオビトリノフンダマシ

体長6センチ。腹部背面に顔のような模様が見られます。草地のススキの葉裏にいました。草地性の蜘蛛です。草地が少なくなり減少しています。



ミカドトックリバチ

体長15センチ。泥でとっくりのような巣を作り、麻酔したガの幼虫をつめて卵を一個産み付け、羽



化するとき巣の上の口に穴を開けて出てきます



オオヒラタシデムシ

体長は 25 ㍉弱。シデムシは森の掃除屋といわれますが、このシデムシは主にミミズやカタツムリを餌にしているようです。幼虫も夏に見られ、成虫になって冬を越します。臭い液体を出します。



ナガサキアゲハのおす

全身真っ黒で、クロアゲハと追いかけてっこをしました。雌は左のよう



うに翅に斑紋があります。クロアゲハのような突起はありません。



クロアゲハのめす

クサギの蜜を求めて大型のチョウが姿を見せました。大きなチョウにありがちですが一時も翅の動きを止めません。止めてしまうと羽ばたきに時間がかかるからなのでしょう



モンクロシャチホコ

多食性。幼虫は盛夏の固い葉も平気



ムラサキツマキリアツバスイカズラ。鼻先に特徴あり



マユタテアカネ

頭を正面から見ると複眼の下に一对の黒い斑紋が見られるトンボです。翅の先端に斑紋があるので雌です。雄には斑紋はなく、右のように腹部が真っ赤になります。



ライギョ(カムルチー)

体は細長い円筒状で大きな口には鋭い歯を備えています。水面に口を出して鰓を通さず空気呼吸もできるので酸素の少ない環境でも生存できます。

植物 ハルシャギク、オオイヌタデ、ヒメジョオン、ツユクサ、カタバミ、ワレモコウ群落咲き始め、メマツヨイグサ、キバナノマツバニンジン実、モミジアオイ、ヒルガオ、タカサゴユリ、オオニシキソウ、ヒヨドリバナ花蕾、イヌホオズキ、ヨウシュヤマゴボウ花と実、ヘクソカズラ、アオツブラフジ、オニドコロ、コゴメイ、ガマ、クロモ、アメリカノウゼンカズラ、サルズベリ、クサギ、ヒカゲノカズラ、イヌザンショウ花蕾、木の実(イソノキ熟す、サワフタギ、イロハモミジ、コナラ、オニグルミ、シラカシ、ヤマハゼ、ゴンズイ、シャシャンボ等)、ソメイヨシノ冬に備える芽、**昆虫** キタキチョウと蛹・羽化殻、コムシジ、クロアゲハ雌、ナガサキアゲハ雄、蛾(ムラサキツマキリアツバ、アケビコノハ死骸、モンクロシャチホコ交尾、オオミノガみの虫)、バッタ類(ショウリョウバッタ、ショウリョウバッタモドキ、クルマバッタ、マダラバッタ、コバネイナゴ、ツチイナゴ幼虫、キリギリス声)、チュウゴクアミガサハゴロモ、ニイニイゼミ声、クマゼミ声、羽化殻(ニイニイゼミ、アブラゼミ、ツクツクボウシ)、ホソヘリカメムシ、ナミアメンボ、キマダラカメムシ、トンボ(シオカラトンボ、ウスバキトンボ多い、ショウジョウトンボ羽化直後、コシアキトンボ、マユタテアカネ、モノサシトンボ、オオヤマトンボ)、甲虫(クロウリハムシ、シロテンハナムグリ、オオヒラタシデムシ、ノコギリクワガタ♀)、ヒメハナバチ類、ミカドツクリバチ、ハラナガツチバチ、クロヤマアリ、アミアリ、キナコハリバエ、**蜘蛛** ジョロウグモ大きくなった幼体と巣、ササグモ、チュウガタシロカネグモ、コガタコガネグモ幼体、アズチグモ黄色くなる、シロオビトリノフンダマシ、**鳥** スズメ、ヒヨドリ、ウグイス声、メジロ、コジュケイ声、カワウ、ダイサギ、アオサギ、**その他** カナヘビ、ライギョ(カムルチー)、カメの卵食われた後、アオコの臭い、虫瘤(カラスウリクキフクレフシ)、地衣類(モジゴケ)

次回:9月12日(木) 午前9時30分 水資源機構・P前 雨天中止 参加費100円